

令和元年度事業報告

平成30年4月1日～平成31年3月31日

公益財団法人愛知県林業振興基金

令和元年度事業報告

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

I 庶務の概要

1 会議等

(1) 理事会、評議員会

年月日	事 項	主 な 内 容
R01. 5. 24	第1回理事会 (林業会館2階研修室)	平成30年度事業報告及び決算の承認について 令和元年度定時評議員会の開催について
R01. 6. 17	定時評議員会 (林業会館2階研修室)	平成30年度決算の承認について 評議員の辞任及び選任について
R02. 2. 27	第2回理事会 (林業会館2階研修室)	令和元年度終了事業について 令和2年度事業計画及び収支予算について 令和元年度第2回評議員会の開催について
R02. 3. 23	第3回理事会 (みなし決議)	令和元年度第2回評議員会における議案追加案
R02. 3. 27	第2回評議員会 (林業会館2階研修室)	評議員の辞任と選任について 令和2年度事業計画及び収支予算について

(2) 運営委員会

年月日	事 項	主 な 内 容
R01. 6. 21	第1回運営委員会 (林業会館2階研修室)	令和元年度愛知県林業振興基金事業計画 令和元年度7～9月高性能林業機械の貸付 高性能林業機械の売却検討 令和元年度高性能林業機械導入助成事業 令和元年度新規林業就業者雇用対策助成事業
R01. 9. 24	第2回運営委員会 (林業会館2階研修室)	令和元年度10～12月高性能林業機械の貸付 令和元年度高性能林業機械に係る各種助成事業 令和元年度森林環境譲与税活用に係る各種助成事業 令和元年度高性能林業機械売却進捗状況 令和元年度高性能林業機械導入進捗状況
R02. 12. 13	第3回運営委員会 (林業会館2階研修室)	令和元年度1～3月高性能林業機械の貸付 新規導入高性能林業機械利用料の設定 令和元年度高性能林業機械に係る各種助成事業 令和元年度森林環境譲与税活用に係る各種助成事業 令和元年度高性能林業機械売却に係る入札結果 令和元年度高性能林業機械導入進捗状況
R02. 3. 24	第4回運営委員会 (林業会館2階研修室)	令和2年度4～6月高性能林業機械の貸付について 令和2年度高性能林業機械の処分について 令和元年度助成事業実績及び見込みについて 令和2年度事業計画及び収支予算について

(3) その他会議等

年月日	事 項	主 な 内 容
H31. 4. 22	県林務関係職員打合せ (愛知県三の丸庁舎)	県事務所基金事業担当者への事業説明
H31. 4. 26	緑の雇用事業説明会 (岡崎市民会館)	認定事業者への緑の雇用対策事業の説明

2 登記に関する事項 (名古屋法務局)

登記年月日	事 項
H31. 4. 8	理事の変更登記
R01. 6. 18	評議員の変更登記

3 認定法に基づく報告事項（愛知県知事）

年月日	事 項
H31. 4. 18	理事の変更に係る届出
R01. 6. 26	評議員の変更に係る届出
R01. 6. 28	平成30年度事業報告等に係る提出書
R02. 3. 6	令和2年度事業計画等に係る提出書

4 役員等に関する事項

(1) 評議員

職 名	氏 名	現 職 名
評議員	加藤 龍己	愛知県木材組合連合会専務理事
評議員	後藤 齊	指導林家
評議員	近藤 稔	元名古屋大学大学院生命農学研究科助教
評議員	前田 臣代	愛知県林業種苗協同組合理事長
評議員	野田 俊昌	愛知県農林基盤局技監

(2) 理事

職 名	氏 名	現 職 名
代表理事	村松 幹彦	愛知県森林組合連合会代表理事会長
理事	平山 一木	愛知県農林基盤局林務部林務課長
理事	村上 郁雄	愛知県農林基盤局林務部森林保全課長
理事	天野 昌彦	岡崎市経済振興部森林課長
理事	川合 寿人	豊田森林組合総務課長
理事	夏目 明剛	東栄町経済課長
理事	物部 恭喜	新城森林組合参事
業務執行理事	野口 博史	愛知県林業振興基金事務局長

(3) 監事

職 名	氏 名	現 職 名
監事	遠島 敏行	サカエ税理士法人
監事	今井 俊輔	愛知県森林組合連合会

(4) 職員

職名	氏名	職務
事務局長	野口 博史	総括
主任	佐原 和江	会計・庶務
嘱託員	加藤 啓介	担い手対策
嘱託員	白木 正	雇用支援
嘱託員	上田 直子	事務事業補助
(植木センター管理事務所)		
所長	福浦 正康	植木センター管理総括
副所長	田村 正泰	施設及び運営管理全般
主査	近藤 巧	調査研究・指導相談
主査	鷺野 宏正	調査研究・情報収集
主査	土屋 健	研修
嘱託員	坂倉 和代	庶務・経理・施設管理
嘱託員	杉原 康弘	施設管理
嘱託員	吉田 恵子	研修
嘱託員	大場 龍一	庶務・施設管理

II 事業活動の概要

令和元年度は、林業の機械化の推進や担い手の育成及び緑化用樹木の生産技術の向上・普及など、本県林業の活性化に関する事業を、愛知県、関係市町村、愛知県森林組合連合会及び関係森林組合、林業事業体等の協力の下、事業計画に基づき実施した。

1 高性能林業機械利活用事業 35,945,993円

(1) 高性能林業機械貸付事業 21,541,169円 (うち、減価償却費 15,640,973円)

認定事業体を対象に、高性能林業機械を貸し付ける事業等を実施している。

ア 機械の個別貸付

林業生産性の向上と就労条件の改善を目的に、基金所有の高性能林業機械を認定事業体に貸し出した。

機 械 名	台 数	貸付日数	借 受 者
ハーベスタ	1台	366	1森林組合
スイングヤーダ	1台	263	1事業体
タワーヤーダ	1台	366	1森林組合
ウッドライナー	1台	366	1事業体
フォワーダ	1台	366	1森林組合
計	5台	1,727	

イ 機械維持管理

高性能林業機械5台の法定点検、巡回点検及び修繕を行い、機械の安全作業のためのメンテナンス等を実施した。

(2) 高性能林業機械導入助成事業 10,146,000円

認定事業体が国又は県が実施する補助事業を活用して高性能林業機械を導入する経費のうち、自己負担金の一部を助成した。

助 成 先	導 入 機 械
丸兼林業(有)	プロセッサ
岡崎森林組合	スイングヤーダ
豊根森林組合	プロセッサ、フォワーダ

(3) 高性能林業機械研修等助成事業 0円

ア 技術向上研修

認定事業体が機械を操作する就労者に対して受講させる技能講習や技術・技能向上のための研修等の経費に対する助成であるが、応募がなく支出しなかった。

イ 新作業システム取組支援

認定事業体が主体となり今後活用・導入が期待される高性能林業機械の作業システム等の実証に要する経費に対する助成であるが、応募がなく支出しなかった。

(4) 高性能林業機械活用促進助成事業

4, 258, 824円

認定事業体を実施する作業ポイント等の造成経費や、未利用材等の集配・積み込み等に必要な機械経費について助成した。

助 成 先	内 容
豊田森林組合始め3事業体	未利用材等の集配・積み込み等及び作業ポイント等造成

2 林業担い手確保・育成事業

44, 893, 310円

(1) 林業就業支援事業

4, 875, 050円

ア 林業雇用改善推進

3, 146, 556円

林業就業支援地域アドバイザーによる林業就業希望者のための就業相談や情報提供、林業事業主に対する雇用条件の改善等に関する指導、雇用情報の収集（情報誌発行（林業雇用情報あいち33号）、研修等（林業雇用改善等推進会議（労働局主催6月24日参加）、雇用管理研修会（10月18日））を実施した。

○ 林業・木材産業就業懇談会

日 時 令和元年6月14日

場 所 愛知県林業会館2階研修室

出席者 3林業高校、県木連、県森連、県林務課、
4木材産業関連企業、3森組、基金



○ 農林漁業就職フェア

日 時 令和元年10月4日

場 所 あい☆ワーク10階会議室

内 容 ガイダンス、個別相談、
事業所面接（林業：2事業体）

来場者 66名 林業個別相談 12名



○ 林業雇用管理研修会

日 時 令和元年10月18日

場 所 岡崎市竜美丘会館

内 容 「危なさと向き合おう」
「介護で離職しないための
仕事と介護の両立セミナー」

参加者 22名



イ 林業就業支援講習

1, 643, 235円

林業就業希望者を対象に、林業に対する職業理解、安全衛生教育及び現地講習、林業関係施設の見学等を実施した。

令和元年9月9日～9月25日（13日間） 9名



ウ 林業労働力確保支援センター業務 85,259円
支援センターを開設し、林業事業体に対し雇用改善等の相談指導を行った。

(2) 「緑の雇用」現場技能者育成対策事業 19,446,753円

ア 林業作業士(フォレストワーカー)育成研修 17,014,492円

認定事業体の現場技能者を段階的かつ体系的に育成するため、経験年数に合った研修カリキュラムに基づく研修の実施(集合研修)や、認定事業主が実施するOJT研修に対する指導、監督・検査業務を実施した。

1年目研修	2年目研修	3年目研修	指導員研修
10名(2森組、4事業体)	7名(1森組、4事業体)	8名(2森組、2事業体)	7名(1森組、2事業体)

○ 集合研修

フォレストワーカー(1年目)

令和元年6月3日～10月23日(27日間)



フォレストワーカー(2年目)

令和元年6月10日～10月24日(24日間)



フォレストワーカー(3年目)

令和元年6月11日～10月21日(21日間)



○ 指導員研修

令和元年5月22日～5月24日
(3日間)



イ 新規就業者の確保 2,432,261円

林業就業希望者を対象に、森林・林業の仕事の内容や就業までの流れなど林業に関する情報提供や就業相談等を実施した。

○ 森林の仕事ガイダンスを開催

令和元年10月20日(日) 国際センターホール 参加者数 45名 愛知県内事業者相談者延べ52名



* 岐阜県森林公社と合同開催。

○ 森林の仕事ガイダンス(全国森林組合連合会主催)に参加

東京会場 令和元年10月26日(土)

大阪会場 令和元年11月16日(土)

(3) 新規林業就業者雇用対策助成事業

1,454,125円

認定事業主が新規林業就業者を雇用するにあたり負担した住環境の整備、職場環境の整備、装備品の導入等に要する経費に対し助成した。

助成先	対象者数	
株緑豊	1年目	1名
豊田森林組合		3名
株田村組	5年目	1名
設楽森林組合		1名

(4) 普及啓発事業

329,123円

林業作業見学等

林業に就業希望や関心のある方等を対象に、森林・林業への理解、就業への動機づけ等の普及啓発を図るため、林業就業の説明、間伐等の林業作業見学等を実施した。

令和元年12月7日 豊田森林組合、高性能林業機械作業状況見学等 参加者17名



(5) 森林環境譲与税活用事業

18,788,259円

ア 担い手の確保

9,458,008円

(ア) 森の仕事PR

県内の山村振興関係イベント等5会場において、ブースを設営し森林・林業の仕事をPRした。

年月日	開催場所
R01. 9. 14	名古屋市(マイナビ就農フェスタ)
R01. 10. 3 ~6	名古屋市(ウッドワンダーランド)
R01. 10. 19	新城市(木トピア)
R01. 11. 9	岡崎市(ぬかたふるさとまつり)
R01. 11. 23 ~24	豊田市(みどりフェスティバル)



(イ) エリアガイダンス

矢作川流域と豊川流域において、各々1箇所です森の仕事について、情報提供や就業相談を行った。

年月日	開催場所	出展林業経営体数	相談者数(人)
R02. 1. 12	豊田市(豊田産業文化センター)	5(2森組、3事業体)	11
R02. 1. 19	豊橋市(こども未来館)	5(3森組、2事業体)	12



(ウ) 林業高校生体験講座

林業現場見学

県内の林業関係高校生等を対象に、林業現地見学及び高性能林業機械操作体験を行い、林業の作業実態や就労条件等を直接見聞きする機会を提供した。

a 現地見学会

令和元年7月1日

猿投農林高校 生徒40名
豊田森林組合事業概要説明
高性能林業機械作業地
大型製材工場等



令和元年11月12日

安城農林高校 生徒40名
高性能林業機械作業地
岡崎森林組合事業概要説明
林木育種場



令和元年12月19日

田口高校 生徒16名
高性能林業機械作業地
事業体サテライト土場
設楽森林組合事業概要説明



b 高性能林業機械操作体験

年月日	高校名	体験者数(人)
R01. 8. 1	猿投農林高校	7
R01. 8. 2	安城農林高校	9
R01. 9. 4	田口高校	16



イ 担い手の育成

3, 513, 715円

林業の担い手を育成するため、技術習得度や経験年数、担当する業務に応じた研修を実施し、林業の担い手を育成した。

- (ア) 林業現場技能者育成研修
- (イ) 枯損木等特殊伐採技術向上研修
- (ウ) 現場マネージャー養成研修
- (エ) 新技術の習得研修
 - a サプライチェーンマネジメント研修
 - b 生産管理技術習得研修
 - c 航空レーザデータ活用技術習得研修



ウ 林業事業体の育成

184, 341円

意欲と能力のある林業事業体を育成するため、事業体の役員等を対象とした経営改善等の全体講習会を開催した。

年月日	講習会	開催場所	出席事業体数
R01. 9. 18	インターネット採用講座	岡崎市竜美丘会館	5
R01. 11. 8	林業事業体担い手対策研修	森林・林業技術センター	7

エ 林業事業体助成事業

5, 632, 195円

(ア) 新規林業就業者支援事業

林業事業体の事業主（認定事業主以外）が新規林業就業者を雇用するにあたり負担した用具や講習等に要する経費に対し助成した。

助成先 1事業体（1名）

(イ) 高性能林業機械活用支援事業

高性能林業機械の操作技術向上に取り組むため、林業事業体が臨時的に導入する高性能林業機械のレンタル経費に対し助成した。

助成先 5森林組合、3事業体

3 愛知県植木センター管理運営事業

58, 747, 032円

愛知県内における緑化用樹木の生産振興及び造園技術の向上・普及のため、緑化用樹木の生産及び造園に関する指導及び研修、調査研究、情報収集提供等の業務を行った。

当事業は、愛知県植木センターの管理運営事業として、愛知県からの委託料を財源とし実施した。

ア 緑化用樹木の生産及び造園に関する指導業務

利用者の幅広い相談に応じた。

イ 緑化用樹木の生産及び造園に関する研修業務

緑化用樹木生産業、造園業に携わっている方などを対象に基礎講座13科目・実務講座21

科目・資格取得講座5科目、一般講座3科目 合計42科目の研修を実施した。

*平成28年度からインターネット（ホームページ）から申込可能としている。

（技能講習、特別教育除く）



ウ 緑化用樹木の生産及び造園に関する調査研究業務

愛知県緑化調査研究推進計画に基づき緑化用樹木の生産及び造園に関する調査研究を行った。

*調査研究課題（3課題）

- ・長期休眠型種子の休眠打破についての調査（H29～R01）
- ・日照条件の違いによる耐陰性樹種の生育についての調査（H30～R02）
- ・緑化木の耐暑・耐乾対策についての調査（R01～03）

*調査研究成果については、過去3年分を「植木センター報告」にまとめた。

エ 緑化用樹木の生産及び流通に関する情報収集提供業務

緑化用樹木の生産量及び流通量に関し、情報収集及び分析を行うとともにその取りまとめ結果等の提供を行った。

【利用者数】

R02.3.31 現在実績

区分	令和元年度	平成30年度
利用者総数（人）	18,978	34,874
研修受講者（人）	1,955	1,961
相談件数（件）	67	165

附属明細書

報告書の附属明細書として、記載すべき事項はありません。

以上